

2017-18 年度

名古屋名駅ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017-18 年度 R.I. 会長
イアン H.S. ライズリーRotary
Club of Nagoya Meiekiクラブ会長方針「エンジョイロータリー」
スローガン「奉仕の心を育てよう」名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991年4月17日
例会日：水曜日 12:30～
例会場：名鉄ニューグランドホテル会 長：小室 健次郎
副 会 長：西川 達郎
幹 事：長澤 正志
クラブ会報：坪井 義之

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-453-0808 FAX.052-453-0800 E-mail：meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1235回例会

ガバナー公式訪問例会

神野ガバナー、約2ヶ月にわたるクラブ訪問、お疲れ様でした。

2017年10月25日(水)
(平成29年)晴 No. 15

- ☐ 司会 笹谷俊道 会場運営委員長
- ☐ ロータリーソング「輝く理想」
- ☐ ゲスト紹介

RI 2760地区 ガバナー 神野重行君(名駅RC)
地区幹事 加藤定伸君(名駅RC)

- ☐ 出席報告(ビジター受付20名) 会員総数86名(免除者17名)
義務者出席50名 免除者出席12名 総数62名
出席率76.54% 10月11日分修正出席率100%



会長あいさつ

小室健次郎会長

本日は待ちに待った神野ガバナーの公式訪問日です。神野ガバナーはこれまで約2ヶ月間にわたり、2760地区の82クラブを公式訪問され、さぞお疲れの様子かと思いましたが、先程元気なお姿を拝見し、嬉しく思いました。

今期名駅RCはガバナー輩出クラブとして、地区主催の行事には例会変更などをして積極的に協力しております。10月14日(土)・15日(日)に開催された第5回WFFは、主催者発表で5万人と非常に多くの方が訪れました。次の地区主催の会は、11月19日(日)の地区大会です。名駅RCは全員登録していますので、万障お繰り合わせの上ご出席下さい。

更に来年6月24日(日)は、カナダのトロントでのガバナーナイトです。例年ガバナーナイトは2760地区から300人程が出席されるそうです。6月後半のトロントは気候も良く、街を散歩すると気持ち良さに目がトロントしてくるそうです。また、近郊にはワイナリーが沢山あり、安くて美味しいワインを飲めば身も心もやはりトロントしてくるそうです。6月24日、皆揃ってはるかカナダへ行きましょう。

□幹事報告 長澤正志幹事

- (1)10月14日・15日のWFFは、2日目雨が雨にも関わらず、主催者発表約5万人(うち一般市民が60%)

と大成功でした。チケット購入、古本提供、バザー品提供、広告協賛のご協力、ありがとうございました。地区からもお礼が届いています。

- (2)戦略委員会では、当クラブの課題や強み・弱みを確認するため、アンケート調査を実施します。今後メールで発信し、回答締切は11月8日(水)です。
- (3)次週11月1日(水)例会後に臨時総会を行います。
- (4)同11月1日(水)例会後、第4回理事会を開催します。
- (5)11月18日(土)・19日(日)の地区大会は例会変更し、全員分の登録料を支払済みです。是非ご参加下さい。なお、記念講演は池上彰さんの予定です。
- (6)米山記念奨学会寄付金の締切日は本日はです。
- (7)会員組織委員会では、今年度・昨年度の新会員を対象にした「新会員を囲む会」を10月30日(月)18時30分から開催します。申込者はご参加下さい。
- (8)本日メールボックスへ3名分の名簿シールをお入れしました。
- (9)例会後、神野ガバナーを囲み記念写真を撮ります。

□同好会報告

能に遊ぶ集い

代表世話人 藤井圓隆君

久田先生は今年1月、病で倒れられ、一時は大変心配しましたが、見事奇跡的な復活をされ、今年も12月25日(月)18時(開演18時30分)より、東急ホテルで蠟燭能のディナーショーを開催されます。今年は久田先生自作、シューベルトの歌曲「鱒」による新作現代能「鱒(MASU)」を上演されます。S席2万6,000円です。宜しくお願いします。

11月はロータリー財団月間です

< 例会開催予定 >

- ◇第1236回11月1日(水) 通常例会(立食)
誕生日・結婚記念日祝福
【例会後】臨時総会、第4回理事会
11月8日(水) クラブ休日

- ◇第1237回11月15日(水) 通常例会(洋食)
新入会員卓話
【例会後】戦略委員会
- ◇第1238回11月19日(日) 2017-18年度 地区大会



国際ロータリー 第2760地区
神野重行ガバナー

久しぶりにクラブ例会に戻って参りました。8月25日からずっとクラブ行脚をしておりましたが、今日はWelcomeと言われるより、帰ってきたぞ、という感じです。

WFFは土曜日に移動例会をして頂き、ありがとうございました。土曜日はセーフでしたが、晴れ男の加藤陽一大会実行委員長も飲みすぎのせいか土曜日で力尽き、日曜日は一日中雨に降られました。それでも、大変賑やかなWFFとなりました。テナントやイベント関係の皆さんから、「この雨でも多くのお客様が来られて、ロータリーってすごいんですね」と言って頂きました。大変嬉しいことでした。また、前売券も8,000枚を楽々突破し、広告のご協賛も1,000万円を超えるなど、多大なご協力に私からも感謝申し上げます。ありがとうございました。

今日のカバナー公式訪問に先立ち、宮崎ガバナー補佐にクラブ訪問とアセンブリーをして頂きました。大橋副幹事、石黒地区スタッフにもご出席頂き、ありがとうございました。報告書も頂戴しました。今年度は、私がこういう立場になりましたので、沢山のの方に地区チームとして地区に出向して頂き、ご活躍を頂いております。その分、クラブに残って頂いている方にも負担がかかっていると思いますが、皆様方のそれぞれのご活躍に感謝申し上げます。

—— イアン・ライズリーRI会長のテーマ ——

今年度のイアン・ライズリーRI会長のテーマは「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE (ロータリー: 変化をもたらす)」です。このテーマについては折に触れてお話し頂いていると思いますが、私から要約させていただきます。

ロータリーは自らの職業の倫理性を高め、それを通して「世界で良いことをしよう」という組織です。その基本理念を変えることはありませんが、その行動は時代と共に変化をさせてきております。今、この時代だからこそ、我々ロータリーは目的と理念を大切に守りつつ、「世の中で良いことをしよう」という自分たちの奉仕活動を周りの方々に伝播していくことが求められています。それには、私どもがまず自ら行動することによって、ロータリー活動の意義と楽しさを感じることが大切です。それは自らを変え、そして周りを変えていく力になるでしょう。イアン・ライズリーさんはそう言っている訳です。

ロータリーは「世の中に良いことをしよう」を自分のつとめと信じる人が集まった団体であり、また、「地域社会と世界に変化を生み出したい」という願いをロータリーを通じて実現できるようになった人が集まった組織です。ですから、ロータリーとは「どのような団体か」ではなく、「何をしている団体

か」で定義される、と彼は言い切りました。すなわち、「奉仕という行動を通じて、自分自身を含めて人々の人生に変化をもたらそう」。これが今年度のRI会長イアン・ライズリーさんの心だと思います。

—— RI会長講演の3つの視点 ——

今年1月、サンディエゴでの国際協議会の初日にRI会長テーマ講演で彼の話聞き、私はイアン・ライズリーRI会長はこの大変革の時代における我々のリーダーにふさわしい人だと感じました。その理由は、①ロータリーとして初めて地球環境問題に対して具体的な行動を提案したこと。②我々の行動によって周りをも変えていこうという考え方ははっきり打ち出したこと。③ロータリーの未来に向けての課題・問題を明確に指摘したこと。

①の地球環境問題について、世界には沙漠化が進む場所、温暖化によって海面が上昇している島や地域、全地球的な大気汚染などの問題があります。イアン・ライズリーさんは、「こういう危機は人類の中でも一番弱い立場にある人に真っ先に押し寄せてくるのだ」と語り、「1人1本の植樹にご協力を頂きたい」と仰りました。私はそれを聞いて、植樹は我々が未来に向けて、人類のみならず地球上に住む全ての生き物に対して分け隔てなく実践できる一番の「良いこと」ではないか、と思った次第です。名駅RCでも分区分の活動に参画し、来年のアースデーに向けて植樹の準備を進めて頂いております。

②の「我々の行動によって周りをも変えていこう」という考え方は、ロータリーの原点ともいえる職業奉仕ととらえることも出来ます。ロータリアンは自らの職業や立場を通じて世界で良いことをしようという努力を重ねています。この活動をもっと周りの人々に伝え、ロータリーの活動により大きな理解と共感を頂くことが出来れば、私どもの実践している「良いこと」はもっと幅や奥行きを広く深くすることが出来るでしょう。もちろんその前提として、私ども自身がその奉仕活動に対して自らの喜びを強く大きく感じていなければなりません。

③のロータリーの将来に向けての課題として、イアン・ライズリーさんは会員の男女比率と平均年齢を挙げられました。まず男女比率ですが、ロータリーは1905年にアメリカで生まれ、1989年、今から28年前までは男性だけの団体でした。イアン・ライズリーさんは「早く男女比を50対50にして欲しい」と言いましたが、私は正直「そこまで急には……」という気がします。私はこの問題は基本的には各クラブが自由裁量で決めて頂く問題だと思います。

名駅RCは女性会員に沢山お入り頂き、大活躍をさせて頂いておりますが、我が地区では9月末で会員数4,893人のうち女性は229人、4.7%です。私が1月にサンディエゴに行った時、同期539人のガバナーエレクトの中で103人が女性でした。約2割です。世界を見渡しても、22万人強の会員の21.5%が女性です。日本はどうかというと、東京が13.5%、神奈川、福岡、大阪、兵庫などの大都市圏は大体12

%台。全国平均が6.2%です。それからみますと、我が地区の4.7%という数字は、少しずつ増えてはいますが、まだまだ低いと言えます。

もう1つの課題が平均年齢です。世界でも40歳未満の会員は5%に満たない現状であり、ロータリーとしては大変難しい課題です。名駅RCも平均年齢は64歳程です。若い仲間を引き込んでいかなければいけないのですが、難しいのは、日本では90%が毎週平日のお昼に例会をしていることです。バリバリ仕事をしている方はなかなか入会が難しいということです。更に、入会金、協力金、年会費が高いところが多いこともその一因だと思います。

しかしながら、例会は必ず毎週行わなければならないという決まりもなくなり、月に2回以上でいいことになりました。理事会決議によって奉仕活動などを例会に置き換えることも出来るようになりました。例会の持ち方についても色々ご検討頂ければと各クラブに申し上げてきております。

こうした課題に対応するために、私は地区内の各クラブにクラブ戦略委員会をお作り頂き、自分たちのクラブの分析をし、将来を見据えて委員会で議論をして下さいとお願いをして参りました。

—— ロータリーの認知度向上を！ ——

ロータリーは112年の歴史を誇っております。数多のボランティア団体の中で今、ロータリーは最も高い評価を頂けるボランティア団体になりました。

ただ私は、私どもの活動に対する世間の認知度や理解はまだまだだな、と思います。7月にガバナーに就任し、愛知県知事、名古屋市長ほか、テレビ、ラジオ、新聞などのトップにごあいさつに伺い、ロータリーの活動へご理解を頂き、出来ればご協賛、報道協力を頂けるようお願いして参りました。そのうちいくつかは取り上げて頂き、それをご覧になった方から「神野さん、ロータリーって良いことをしているんだね」と仰って頂き、大変嬉しく思いました。

しかし、私が嬉しいだけではいけません。地区では今、公共イメージ向上委員会を中心に、地区、クラブ、ロータリアン個人がしている良いことをどんどんマスコミに発信して取り上げて頂き、更には地域の皆さんと一緒に協力して頂けるよう取り組んでいます。それによって、「ロータリーって

いいな」「私も入りたい」と言って頂ければ一番いいのですが、そこまでいなくても、我々の活動の幅、奥行きを広く深くすることが出来るでしょう。名駅RCも奉仕活動をもっと広く深くしていくために何が出来るかをお考え頂きたいと思います。

地区では、今度の地区大会の11月19日(日)に、愛知県知事と防災協定を結ぶ準備をしております。ロータリアンの防災意識を高めると共に、万が一の時にはロータリーのネットワークを使って地域に役立ちたいと考えております。

—— 「今日からのロータリーを楽しもう！」 ——

今年度のガバナー方針は「今日からのロータリーを楽しもう！」です。昨日までのロータリーが楽しくなかった訳ではありません。我々ロータリアンは絶えず向上意欲を持って日々研鑽に励んでおり、その集合体であるクラブもより高いロータリーブランドの追求を目指して頂きたいということです。

そして、地区ビジョンは昨年度と同じ、「10年後20年後も地区の輝きが持続可能であること」です。

今年度はガバナー補佐に、「1クラブ当たり4回訪問して下さい」とお願いして猛反発を食らったのですが、宮崎ガバナー補佐が来られた時には迷惑がらずに歓迎してあげて下さい。

ガバナー賞は会員増強と米山記念奨学事業を対象にしています。是非ガバナー賞を目指して下さい。会員増強は、我々の奉仕活動をもっと有意義なものにするためのものです。会員増強委員会の皆さんだけでなく、全員が協力して下さい。寄付については、私は入会時からずっと、ロータリーという自分の組織に寄付をするのは変だなと思っていました。寄付というより、地区補助金やグローバル補助金などの活動資金への拠出、積立金だと考えて下さい。寄付(Donation)ではなく、貢献(Contribution)という気持ちでご協力頂けたらと思います。

My Rotaryは名駅RCはすでに60%以上の方に登録して頂いております。時々ご覧頂き、他の仲間の活動や自分の貢献度などをご確認下さい。

最後に、小室会長からもしっかり言って頂きましたが、来年6月24日のトロントでのガバナーナイトを宜しく願います。カナダでも皆様とお顔を合わせたいと思います。



懇親会

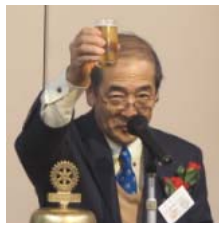
◇司会

三浦久芳親睦活動・家族委員

◇あいさつ・乾杯

小室健次郎会長

神野ガバナーの公式訪問、お疲れ様でした。それでは、「今日からのロータリーを楽しもう！」ということで、大きな声で乾杯して頂きたいと思います。乾杯！



◇食事・飲み物協賛

アサヒビール様、名鉄グランドホテル様

◇あいさつ

加藤定伸地区幹事



名駅RCの皆さんには人的にもお金の面でもお世話になり、ありがとうございます。WFFでは例会変更をして頂き、更にチケット購入や広告協賛でも大変なご協力を頂きありがとうございました。地区大会もまた例会変更をして、全員登録を頂き、ありがとうございます。

お願いばかりで申し訳ありませんが、来年6月のトロントは、名駅RCの皆さんは義務だと思って登録して下さい。昨年度の岡崎RCは会員80数人のうち40数人が登録されました。是非とも神野ガバナーを支える立場として、宜しくお願いします。

◇クラブ訪問報告

- 南尾張分区／六鹿敏也地区副幹事、安藤隆利地区スタッフ
神保 誠地区スタッフ
- 西尾張分区／田口 望地区副幹事、早川敏江地区スタッフ
- 東尾張分区／小酒井比呂志地区副幹事、上田和志地区スタッフ
- 西名古屋分区／大橋昭治地区副幹事、石黒 隆地区スタッフ
- 東名古屋分区／清水順二地区副幹事、秋田和美地区スタッフ
加藤友康地区スタッフ
- 東三河分区／小林泰敏地区副幹事、萱垣 建地区スタッフ
加藤祐一地区スタッフ
- 西三河中分区／寛 正紀地区副幹事、川村勝廣地区スタッフ
- 西三河分区／小西忠昭地区副幹事、遠藤泰昭地区スタッフ
山田晃也地区スタッフ

◇あいさつ

神野重行ガバナー

副幹事、地区スタッフの皆さんからクラブ訪問の体験談、感想を報告して頂きました。それぞれの分区、クラブで本当に色々違いますね。私がガバナーとして全クラブを訪問させて頂いて思ったことも、愛知県の中の84のクラブでも全く違うな、ということでした。これがロータリーの多様性かと思いました。更に地域性も随分違いますし、クラブの歴史もまたこの多様性を生む要因だろうと思います。

これは、こういう立場にならないと経験できなかったことです。ガバナーのお役を頂いた時は、どんなえらい目に遭うかと思ったのですが、今思いますと、こんな良いこともあったんだ、というのが一番の感想です。地区スタッフの皆さんも良い体験をして頂けたのではないかと思います。

我がクラブの中では大橋君、安藤君、岩崎君以外は、私も含めて地区のことをほとんど知らない人ばかりでしたので、この経験によって名駅RCの世界

が大きく広がったと思います。それをもとに、地域から世界へという名駅RCのビジョンをもっと追求して頂けると、私にとって本当に良いガバナー年度になるのではないかと思います。

私の年度はまだ8ヶ月あります。最後のトロントまで宜しくお願い申し上げます。

◇閉会の言葉

西川達郎副会長



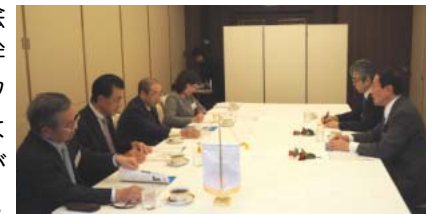
神野ガバナー、加藤地区幹事、この夏は酷暑が続く大変だったろうと思いますが、県内各地を回られ、今日このように元気なお姿で会に出てこられたことを、会員こそ嬉しく思っております。

また、ガバナー補佐に随行され各地を回られました地区副幹事と地区スタッフの皆さん、そしてそれをサポートして頂きました事務局の皆さんも、本当にありがとうございます。

地区への出向者が28名に及び、どうなるかなと心配したのですが、留守を預りました会員の皆さんも優秀な方ばかりで杞憂でした。特に長澤幹事には頭が下がる思いです。まだ年度が始まって4ヶ月です、これからも宜しくお願いします。

ガバナー会長幹事懇談会

例会前の16時より、神野ガバナー、加藤地区幹事と当クラブの会長、副会長、幹事、会長エレクト、副幹事による事前懇談会が開催されました。



■坪井義之君 勤務先変更のお知らせ

新勤務先 (株)ライフ 会長

住所 〒453-0832 中村区乾出町2-24 乾ビル2F

ニコボックス

- ご芳志。 (神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事)
- ①神野ガバナー、ウェルカム名駅へ。本日のガバナーの講話をものすごく楽しみにしています。②第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタの大成功を祝って。(小室健次郎君)
- 神野ガバナー、クラブ行脚ご苦労様でした。(藤井圓隆君)
- 神野ガバナー、加藤地区幹事をお迎えして。(米坂みよ古さん)
- 神野ガバナーはじめ、加藤地区幹事、出向されました役員の皆様、大変ご苦労様でした。(西川達郎君)
- 神野ガバナー、加藤地区幹事他、地区出向者の皆様から、他クラブの状況をお聞かせ頂けることを楽しみにしています。(長澤正志君)
- 神野ガバナー、加藤地区幹事、取りあえずご苦労様でした。西名古屋分区で「辛口の補佐訪問」も無事終了致しました。(大橋昭治君)
- 神野ガバナー、訪問ご苦労様です。本日は息子の38回目の誕生日です。(清水順二君)
- 神野ガバナー、お疲れ様です。(石黒 隆君)
- 神野ガバナー、お疲れのたまえんように!! (深澤良介君)
- 元気です。(岩井孝真君)
- 入会させて頂き、3ヶ月程経ちました。いつも楽しく参加させて頂いています。(寺西英宏君)
- ガバナー公式訪問に際して。(両角國男君)
- 神野ガバナー、加藤地区幹事、及び同行者の皆様、お疲れ様でした。(六鹿敏也君)
- 健康に感謝して。(5名)
- その他、結婚記念日の方1名、コーヒー代として2名よりご協力頂きました。